

目的：1929 年世界恐慌の発生によって、各国の政治体制はどのように変容したのか。「福祉国家」という観点から「福祉」と政治・経済との関わりについて検討する。

「福祉国家」とは…、

ア イ ウ エ

$$\textcircled{2} \quad (b \quad \quad \quad) \cdot (c \quad \quad \quad)$$

② ①について、当時働くことができるけれど働いていない人はどんな人間であると考えられていたのでしょうか？

③ ビスマルクが社会保障を整備した意図は何ですか？

年	事 項
1601	(英) エリザベス救貧法制定 (世界初の公的扶助)
1883	(独) 疾病保険法制定 (世界初の社会保険)
84	(独) 災害保険法制定
89	(独) 老齢・廃疾保険法制定
1911	(独) ドイツ国社会保険法制定 (各種社会保険制度の統一)
	(英) 国民保険法制定 (失業保険制度の始まり)
19	(独) ワイマル憲法制定 (生存権を初めて保障) (→p.61)
	ILO (国際労働機関) 設立 (→p.165)
35	(独) 連邦社会保険法制定 (初めて社会保険という単語を使用)
42	(英) ペバリッジ報告 (「ゆりかごから墓場まで」)
44	ILO、フィラデルフィア宣言採択
52	ILO 社会保険の最低基準に関する条約 (102号条約) 採択

Q2：第一次世界大戦後、ドイツの社会保障はどのような展開を見せたのか？

【資料4】ヴァイマル憲法（1919 年）『明解 歴史総合』p.111 より

1919 年 ヴァイマル憲法（ドイツ） 第 151 条
経済生活の秩序は、すべての人に、（
）ことを目指す、正義の
諸原則に適合するものでなければならない。

SQ2-1. 教科書 p. 111 を確認し、（ ）に入る語句を答えましょう。

SQ2-2. ヴァイマル共和国において、世界で初めて認められた権利とは何でしょうか？

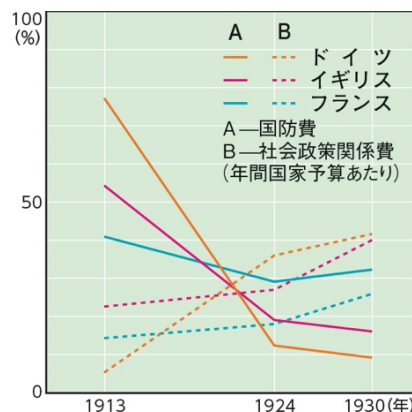
（ ）

Q2-3. 【資料5】は、ヨーロッパ各国の社会政策費と国防費の推移を表したグラフです。このグラフを見て次の空欄に入る語句として適切なものをそれぞれ選びましょう。

第一次世界大戦が終了する少し前から（国防費・社会政策費）が減少し、第一次世界大戦直後から（国防費・社会政策関係費）が増加している。ヨーロッパ各国では、戦争に貢献した国民の政治参加の要求に答えるために、普通選挙が実施されるとともに（国防費・社会政策関係費）の拡充が図られ、社会政策関係費にける割合が広がった。この結果、政府は政治・経済・社会に影響力を持つ大衆への政治的働きかけをより一層高めていくことになった。

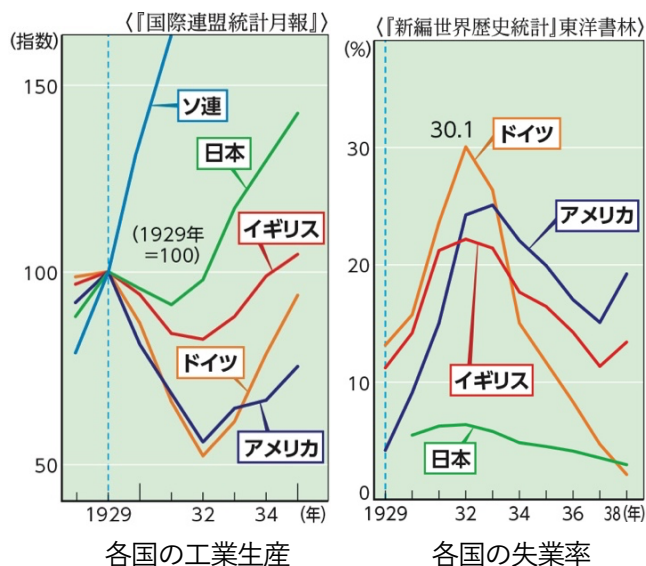
【資料5】社会政策費の拡大

『最新世界史図説 タベストリー』p.242 より



Q3. 世界恐慌は、福祉国家にどのような影響を与えたのか？

【資料6】各国の工業生産と失業率の推移 『明解 歴史総合図説 シンフォニア』p.144 より



【資料7】ナチ党員の職業別構成 『新詳 世界史探究』p.302 より

〈『ヒトラー・1932～34』〉				
1923年	旧中間階層 44.6%	新中間階層 24.6%	労働者 21.3%	その他不明 9.5%
	農民 10.4%	手工業者・商人 34.2%		
1933年	30.9%	33.6%	32.1%	3.4%
	10.7%	20.2%	ホワイトカラー 20.6%	官吏 13.0%

SQ3-1. 【資料6】より、1929 年の世界恐慌以後の各国の工業生産と失業率の推移を確認し、このことからどのようなことがいえるのか説明しましょう。

①

Q3-2. 最も高い失業率を出したのはどの国ですか？

（ ）

Q3-3. 【資料7】から世界恐慌前後で、ナチ党に入党した人の職業や社会階層はどのように変化していますか？

Q3-4. 【資料6】【資料7】、教科書 p. 123 から世界恐慌によって社会保障がどのような状況になったことで、ナチ党への支持が高まったと考えられるか、MQ に対する本時の授業の内容から説明してみましょう。